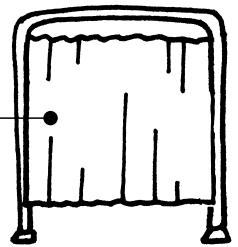


健康倶楽部



第3回

股関節痛のはなし

やさしい



狩谷哲

(かりや・さとる)
1994年金沢医科大学
卒業後、昭和大学整形
外科学教室入局。関連
施設勤務後、米国のア
ンダーソンクリニック
留学。関節置換術の権
威であるのも、2010年
石巻市立病院で人工股
関節を学ぶ。2011年
副院長に就任。

Q

病院で診察を受け
たところ、人工股関
節置換術をすすめら
れました。この置換術は珍しい
手術ですか。また、危険な手術
なのでしょうか。どのような手
術なのか教えて下さい。

A

結論から申し上げ
ますと、決して珍し
い手術ではありません。
日本では年間約4万300
0件、アメリカでは約28万30
00件(2009年度デー
タ)の手術がおこなわれており、近
年増加傾向にある手術といえま
す。現在では手術方法も確立さ
れ、技術も日々進歩しています
ので、安全におこなえる手術と
言えるでしょう。
人工股関節置換術とは傷つい

た股関節(足の付け根)を取り
除き、人工の関節に置き換える
術法です。人工関節は、太もも
側と骨盤側に入れる4つの部品
から形成されており、スムーズ
な関節運動が可能となります。
注意すべき点としては、合併
症があげられます。起こりやす
い合併症のひとつが脱臼(関節
がはずれてしまうこと)です。
脱臼の多くは患者さんがご自身
の姿勢を注意することにより防
ぐことが可能になります。

当院の昨年の手術実績は
621例です。脱臼は一般的
に2〜3%といわれておりま
すが、当院では1%未満と非常
に少ない成績です。

また、感染症も合併症のひと
つとしてあげられます。その発
生頻度は一般的に1%以下と
いわれておりますが、当院では
3000件以上の人工股関節置
換術で、手術による感染症はあ
りません。ですから、必要以上
に心配する必要はありません。
それでも手術が怖い場合には、
専門医への相談を勧めます。

日本の有名人の中にも人工股
関節置換術を受け、元気に活躍
されている方が複数いらっしゃ
います。その中のひとり、某有
名男性歌手のMさんは、3年前
に当院で手術を受けられ、その
後も素晴らしい活躍をされて
います。